

# こんにちは 中根さちの ハーブシター



日本共産党 高知県議会 運動報告ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内1-2-20 2015. 3. 8  
自宅 892-9324 高知市福甲町 1475-3 NO. 424



< 2015. 3. 3付 高知新聞より >

## 香美市の米軍機 高度200呎

### 共産県議団 訓練中止要求へ

香美市で昨年12月、一機の地表からの高度が米軍の低空飛行訓練を、最低で約200呎だった、地元女性撮影した動画の解析結果を明らかにした。危険極まりない状態に陥った。危険極まりない状態に陥った。危険極まりない状態に陥った。

動画を藤田希民さん(46)が同市物部町大西の自宅(標高約300呎)からスマートフォンで撮影した。約7秒の間、戦闘機が「ブーン」の音で眼前を横切り、その後、藤田さんの息子が「(3)がおひえて泣きました。動画は交流サイト「フェイスブック」に投稿され、閲覧数が約13万件に上る反響を呼んでいる。

測量データを突き合わせ、戦闘機が北東から飛来し、旋回しながら西へ飛び去るコースを確認。画像に写った機体と実物の全長の比較

昨年12月撮影

日本共産党県議団のとりくみが大きく報道されました。

これを受けて、同県議団は岡山県倉敷市の市民団体「低空飛行解析センター」に調査を依頼。2月18日に同センターの大野智久代表と測量士が現地調査に入った。

動画から得た画像と

などから、カメラとの距離を割り出した。報告書は、機体の特徴から電子戦機EA18Gグラウラー(全長18・38呎)と解析。千石級の山に挟まれた谷を、対地高度200〜270呎、秒速200呎前後で飛行したとしている。カメラとの距離は200〜300呎と推定され、3月中に報告書を米軍に提出し、抗議する意向を示した。(八田大輔)

## てくてく歩記 (421)

「一雨ごとに春がくる。の言葉を実感しながら。3月1日は高校の卒業式。4日・5日は新しい制度に向けた高校入試と若い人たちに思いをはせながら 県議会 商會中 です。私は、3月6日に予算委員会質問。生活が若い世代に。高等教育を安心して受けられるように。などという事案をたてたために。大学や専門学校卒業した世代に。数百万円の奨学金(借金)をせよと求めなければならぬ若い人たちの負担を軽くするために。新しい制度を提案してかまっています。異常な日本の高学費。世界の流れも。給付制奨学金です。生活が若い世代に。などと言わなくていい。応援案をつくりたいですね。

3月8日は。国際女生デーです。高知でも世界中の女性と連帯し。「戦争お子国」なんて許さない! 輝かせよう日本国憲法 などいかけ集会か! 3月8日。午前11:00〜高知市か引橋と前広場